



発行日 平成12年12月20日
 発行 特定非営利活動法人
 神奈川県レクリエーション協会
 編集 広報委員会
 事務局 〒221-0855
 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1
 神奈川県立スポーツ会館内
 電話 (045) 320-2430
 FAX (045) 320-0640

心豊かに遊びをあそぶ



「もっとステキに生きよう」
 「自分探し」という言葉を目にすることが多くなり、時代が変わったことを認識する。「出る杭は打たれる」といわれ、以前はみんなと同じことをして、目立たないことがよいとされていた。私達は常にどこかで他人の目を気にしながら、群れの中で突出しないように気をつけながら行動していた。

聖徳太子のいう「和を以て尊しとなす」の「和」とは、羅漢の和であつた。羅漢とは個性をもつた自由人であり、自分なりの願いや意思をもつた自立した個人である。「和を以て尊しとなす」というのは、個性豊かな自由人による「異質の協力」の意味だったのである。

自分らしい自分になる、自分らしく生きるには、自分で目標をたて、その目標のために自分が努力するしかない。その新しい旅立ちのポイントは、自分の人生目標や夢をはつきりさせることである。

あなたの夢のスタイルリストに、あなた自身がなることである。
 「1回かぎりの人生」を精一杯、ステキに生きよう！

日本レク協会発行 レジャー・カウンセリング より引用

県レクだより

◆新春のつどい

21世紀の新春を祝い、会員及び関係者相互の交流・親睦を深めます。

【日 時】平成13年1月7日(土)

1時30分(受付1時)

【会 場】ホテルリッチ横浜 朱雀の間

横浜市西区北幸一丁目11-3

電話045-312-2111

【会 費】八、〇〇〇円

参加される方は1月10日(木)迄
にお振り込み下さい。

【振込先】
・口座名

神奈川県レクリエーション協会

振替貯金口座 横浜2-61541

◆生涯スポーツ指導者講習会

【日 時】平成13年2月17日(土)
18日(日)

【会場】神奈川県立
かながわ女性センター

詳細は同封のチラシをご覧下さい。

かながわスポーツ・レク大会

かながわ会場盛大に終わる!

平成12年10月15日(日)

場所 海老名市総合運動公園、体育館
会員 参加者数三、三九〇名

新カリキュラム改訂版による レクリエーション用語

△スローガン▲

みんなが楽し
める、あそび
とスポーツの
祭典!

▼参加状況▲

・「ひもの手品」厚木市レク協会150名

・「クラフト」座間市レク協会181名

・「スタンプラリー」愛川レク協会500名

・日本民踊127名

・3B体操143名

・フォークダンス226名

・レクリエーション卓球211名

・歩け歩け196名

・ペタンク119名

・サイクリング380名

・ターゲット・バードゴルフ214名

・グラウンドゴルフ362名

・スポーツ チャンバラ270名

・バウンド テニス132名

・インティアカ90名

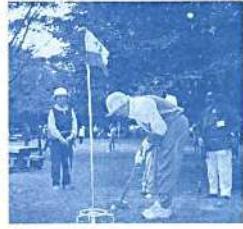
・ティーボール89名

○ねらい
「自己に対する真の気づきによる理
解とその隠れている自分の本当の能
力を引きだし、発揮することによつ
て勝利的人生を生きること」

○生き方
「自律性を達成すること」と
○3つの能力
一、自己の自我状態に気づき、自己
成長すること

二、自分で選択、決心して実行(自
発性)すること

三、他人と真実な関わり合いをもち
自分の能力を引き出していくこと



△TAの考え方 1
交流分析(Transaction Analysis
=TA)とは

交流分析の目的は、自分の性格上
の問題を自己分析により気づき、周
囲との関係を上手にコントロールで
きるようにすることです。

創始者エリック・バーン博士(191
~1980)は精神分析医であったことか
らフロイト(1856~1939)が創始した
「人間の心」を親しみやすく扱つて
います。

○ねらい
「自己に対する真の気づきによる理
解とその隠れている自分の本当の能
力を引きだし、発揮することによつ
て勝利的人生を生きること」

○生き方
「自律性を達成すること」と
○3つの能力
一、自己の自我状態に気づき、自己
成長すること

二、自分で選択、決心して実行(自
発性)すること

三、他人と真実な関わり合いをもち
自分の能力を引き出していくこと

編集後記

今年もあと数日。20世紀を締めく
くるにふさわしい、感動した日々が
沢山あつた年でした。

シドニーオリンピックでの日本の
メダリスト勢。そして全国のプロ野
球ファンが待ち望んだON対決と、
まさに「感動をありがとう」であり
ました。

来るべき21世紀。舞台がガラリと
一変するかの様に、まったく新しい
世界が来るのだ!と多くの夢を描く
方、あるいはこれまでの延長線上に
過ぎないと思われる方等々、人それ
ぞれが様々に思いや考え方で新世紀
を迎えることだと思います。

そこで、最近、何かと話題の、
「ブレイクスルー」。

これは過去から学ぶのでは無く、
未来から学び、「現状を打破する」
思考です。

読み易く、誰からも親しまれる、
「スコア」を作るべく、我々編集
員一同、この「ブレイクスルー」で
新世紀を迎えることを願っています。

T・I

